



議会報告会

高校生と議員で意見交換をしました！



《詳細はコチラ》

テーマ 「所沢市を魅力あるまちにしていけるためには、どうしていきべきか」

7月17日

(Aグループ) 高校生5名、長谷川 礼奈議員、秋田 孝議員



【主な意見】

子育て世代や遊びに来る若者に対するPR力が弱い。所沢市内の若者にPRを委託してみてもどうか。

【担当議員の講評】

高校生らしい貴重な視点のアイデアを知ることができ、大変勉強になりました。高校生にとっても良い勉強になっているとわかり嬉しい気持ちになりました。

(Cグループ)

高校生5名、

末吉 美帆子議員、川辺 浩直議員

【主な意見】他校とのスポーツ交流や、所沢のかかるたを作り、かるた大会を開くなど、小中高や他校との縦と横のつながりを強くしていくための交流会を開いたらどうか。



【担当議員の講評】

地域力を深めるための交流など、若い人たちが同じような感覚を持っていると、市政に対する私たち議員の方向性も改めて確認できて本当に良かったです。

(Bグループ) 高校生5名 神戸 鉄郎議員、大館 隆行議員

【主な意見】

公立高校体育館にエアコンがある学校が少ない。災害時に避難者が過ごす場でもあるのでエアコンがないのはとても危険だと思う。



【担当議員の講評】

自分の意見をアウトプットする力はとても大切なことだと思っており、それが全員でできることにさすがだなと思いました。

(Dグループ)

高校生5名

斉藤 かおり議員、植竹 成年議員

【主な意見】

CMコンクールを開催し、各学校にCM、PR動画を作ってもらい、優秀なところには民放などでCMを流してほしい。



所沢高校生徒20名

7月18日

(Aグループ) 高校生6名、前田 浩昭議員、青木 利幸議員



【主な意見】

ボールを使える公園が少なく、こどもが公園で遊びづらい環境だと思う。こども向けの施設が少なくっており、こどもの成長にも影響が出ると思う。

【担当議員の講評】

所沢市の将来について、皆さんに少しでも関心を持って考えていただければ、ますます所沢も良くなっていくのではないかと思います。

(Cグループ)

高校生6名

大久保 竜一議員、谷口 雅典議員

【主な意見】高齢者への支援をもっと手厚くしてはどうか。手厚い対応をすることで魅力あるまちになり、若い人から高齢者まで住みやすいまちになるのではないかと思います。



【担当議員の講評】

地方公共団体の政治は暮らしと密着しているため、政治に無関係ではいられないということが分かったと思います。暮らしに直結する声を届けていきたいと思っています。

(Bグループ) 高校生6名、赤川 洋二議員、山口 浩美議員

【主な意見】

市内の各駅で賑わいの格差があるため、駅ごとに周りを発展させてほしい。駅から離れた地域にも、お店を多くするなど、栄えている部分が増えたら良いと思う。



【担当議員の講評】

高校生が期待している議会としてきちんと責任を持ってこれからも発言していかなくてはと新たに感じることができました。

(Dグループ)

高校生6名

石本 亮三議員、亀山 恭子議員

【主な意見】

観光地がたくさんあり、おいしいものが多いという意見があった反面、観光地がないという意見も出た。



所沢西高校生徒24名

【担当議員の講評】

もっともっと所沢について関心を持っていただいて、意見を私達にぶつけていただければ、所沢市がもっともっと良い市になっていく、そのように思いました。



総務経済常任委員会

所管事務調査

7月22日



《会議録》

～新所沢パルコ跡地の活用～

新所沢駅周辺まちづくり特別委員会（設置期間：令和3年6月～令和5年3月）による、「新所沢パルコ撤退に伴い魅力ある新所沢駅周辺のまちの将来像に向けた提言」を踏まえて市が事務を進めているか確認するため、委員会を開催しました。当日は参考人を呼び、御意見を伺い、総務経済常任委員会として提言をしました。

《新所沢パルコの跡地活用に関する提言》

- 1

地元自治会及び商店会とパルコ跡地における民間開発事業者との連携を図り、ともに新所沢駅周辺まちづくりに取り組むこと
- 2

パルコ跡地の活用について、民間開発事業者との交渉に際し、建築不動産及びまちづくり等の専門的知識に精通した専門家から助言をもらい、連携を図ること
- 3

市有地予定地は、民間開発事業者との連携を図り、こども達やファミリー層を始めとする幅広い年齢層が集う魅力ある空間に整備をすることを検討すること

～第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略～

市が策定した「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」は令和7年度末で終了し、新たに「第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定することから、委員会を開催し、総務経済常任委員会として提言をしました。

《第3期所沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定に向けた提言》

- 1

大型プロジェクトが進められた東所沢駅周辺及び所沢駅周辺地域以外の地域においても、それぞれの地域の特性に合わせた魅力づくり施策を打ち出すこと
- 2

第6次所沢市総合計画後期基本計画に明記した「新所沢・小手指地域のまちづくり」及び「旧庁舎と文化会館跡地周辺まちづくり」については、総合戦略においても施策を打ち出すこと
- 3

狭山丘陵、雑木林、畑など広がる地域において、観光のみならず、健康、スポーツ、医療、農、食、文化芸術等を大学やプロスポーツ等の民間と連携して、地域の魅力が向上する施策を打ち出すこと
- 4

市内外に向けた情報発信を強化するため、SNS等のデジタルツールを活用して地域の魅力や施策の進捗状況を効果的に伝え、定住・交流人口の拡大や地域への関心の向上につなげること

視 察		7月28日 ▶ 7月30日	委員長のひとこと	《報告書》
  	寝屋川市（大阪府）	中核市移行について	中核市に移行し、保健所の権限移譲が行われたことにより、新型コロナウイルス感染症が発生した際、感染者に食料・お弁当を届ける事業を全国に先駆けて実施するなど、市独自の取り組みを実施することができたことを確認でき、参考になりました。	
	関西大学地域連携センター（大阪府）	関西大学における地域との連携について	行政（吹田市）ではなく、大学サイドが何を考えて官学連携を進めているのかを確認できました。本市においても今後の早稲田大学とのより緊密な連携を図っていく上で参考になりました。	
	株式会社紀州まちづくり舎（和歌山県）	リノベーションまちづくりについて	紀州まちづくり舎は100%民間出資のまちづくり会社であり、民間の立場からのまちづくり公社について、行政にどのようなことを期待するかを含めて確認できました。本市においても旧庁舎文化会館跡地の活用、まちづくり会社の設立やまちの魅力づくりにおいて、参考になりました。	

視 察 8月6日

～株式会社ワルツ所沢～

株式会社ワルツ所沢は所沢市の第3セクターであり、運営については、株式会社ワルツ所沢の自主性や自律性を尊重しつつ、市が事業の検証と評価を行っています。市が経営監督責任を有することを踏まえ、経営状況等を把握し、適切な指導を適宜行うことになっているため、エミテラス所沢の開業後の影響について、情報交換を行いました。



健康福祉常任委員会

所管事務調査

8月1日



《会議録》

～所沢市障害のある人もない人も共に生きる社会づくり条例～

条例制定から約8年が経過したが、条例の理念に基づき、特に「所沢市障害者支援計画」等を参考に、進捗状況を明らかにし、さらなる「社会的障壁の除去」につなげる目標について調査を行うため、委員会を開催しました。



障がい者差別禁止・合理的配慮は、条例制定前と制定後で、具体的にどのようなところが変化したと認識しているか。



これまで、市が差別相談の事例に積極的に関与してきたことで、相談支援事業所や補助犬ユーザーをはじめとする一部の障がい当事者から信頼を得られ、「まずは市に相談してみよう」と思っていたことが多くなったのではないかと認識している。



市民文教常任委員会

所管事務調査

8月22日



《会議録》

～マイナンバーの管理体制～

職員による不適正な事務の執行を受け、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律において、管理の適正を確保することが規定されているが、現状において適正に管理されているか、体制が整備されているかなどについての調査を行うため、委員会を開催し、市民文教常任委員会として意見を付しました。



人が介在できる範囲には限界があるので、例えばAIを使ったチェックシステムでログを常に監視したり、アラームをかけていくなどのシステムを構築すべきでは。



住基ネットはJ-LISという機構が管理しており、例えば職員が有名人の情報を検索しようとした場合はJ-LISから通知が届く。統合端末も、むやみにアプリを入れることは一切できないようになっており、そうした意味では物理的にもシステムのセキュリティはかなり高くなっている。

《今後のマイナンバー管理の徹底に関する意見》

- 1 端末操作においては、必ず複数人による確認体制を徹底し、不正防止に万全を期すること
- 2 職員に対しては、倫理研修を継続的に行い、かつ充実させ、常に綱紀粛正を徹底すること
- 3 不正防止対策にとどまらず、今後のDX・AI技術の進展を見据え、実効性のある自動チェックシステムの導入を検討すること

～学校教育について～

児童のいじめや不登校、教職員の時間外労働、また、学校の管理体制等、多くの解決すべき課題を抱えている学校教育の改善のため、学校教育における個々の問題について調査を行います。このうち「教職員における働き方改革に係る提言（令和3年5月11日）の検証」「不登校対策」「市内の小・中学校における物品管理」について調査するため、委員会を開催しました。



時間外勤務が減ってきているという話だが、把握している時間はどれくらいか。



時間外の取組勤務が年間360時間を超えている教職員の割合は、令和5年度が小学校で53%、令和6年度は48.7%、中学校では令和5年度が67.4%、令和6年度では55.7%であり、一応減ってきている。



広聴広報委員会



委員長のひとこと
《報告書》

視 察

8月18日▶8月19日

委員長のひとこと

《報告書》

松本市議会（長野県）

高校生との交流事業について

松本市議会の高校生との交流事業を全国的に有名にしたのは、平成29年2月定例会で高校生により請願が出され、全会一致で採択されたことです。このことは今では一部の高校の「公共」の教科書にも高校生による政治参加の事例として紹介されています。市民による政治参加の場を少しでも多くしていくことに尽力している議会の取組は大変参考になりました。

伊那市議会（長野県）

高校生との意見交換会、高校生の議会傍聴について

伊那市議会では意見交換会などで出された御意見への対応とその後の政策に結びつける方法を課題としています。また政策提言に向けた年間スケジュールがきちんと確立されていました。伊那市に移住される方も多く、新しく住民となった方への対応も議会は求められていると考えます。人口規模、都市部からの距離は違えども、大いに参考となる視察となりました。

お知らせ

議会イベント情報

2025
11/15
土



《最新情報はコチラ》

議会報告会

13:30~

9月定例会議の報告
市政全般に関する市民との意見交換（班形式）

会 場

市役所低層棟3階
全員協議会室

担 当 議 員

小林 澄子 松本 明信
中井 めぐみ 佐野 允彦
花岡 健太 入沢 豊
矢作いづみ 斎藤 由紀

CHECK

■手話通訳あり。
■事前申込みは不要です。直接会場にお越しください。
■駐車台数に限りがありますので、可能な限り公共交通機関をご利用の上お越しください。

2025
12/1
月



《最新情報はコチラ》

議場コンサート

9:00~（30分程度）

しじゅうから

出演者：四十雀

きし てつゆき

ベーシスト 岸 徹至さん

たかはし な お こ

ボーカリスト 高橋 奈保子さん

※議場での鑑賞のほか、インターネットライブ中継も行います。

ジャズを中心にミュージカルやレコーディング、ソロベースコンサート等、ジャンルに捉われない幅広い音楽活動を展開中。

武蔵野美術大学卒業。つのだ☆ひろ、所沢のビッグバンド・ブルーベリージャムオーケストラとの共演多数。ボイストレーナーとしても活躍中。

2026
2/7
土



《最新情報はコチラ》

政策討論会

13:30~

「テーマ」通年会期制について

会 場

こどもと福祉の未来館 1階 多目的室1・2号
所沢市泉町1861番地の1

担 当 議 員

大館 隆行 大久保 竜一 末吉 美帆子 神戸 鉄郎
小林 澄子 花岡 健太 長谷川 礼奈 植竹 成年
大石 健一 中 毅志 青木 利幸 入沢 豊

特定のテーマについて、議員が活発に意見等の交換を行い、議員相互間の共通認識を醸成するために、今回は議会運営委員会が主催で行います！



前回実施した政策討論会の様子

15

